



最近の岐阜県内の経済情勢

令和7年7月29日

東海財務局 岐阜財務事務所

1. 岐阜県内の経済情勢（令和7年7月判断）

項目	前回（7年4月判断）	今回（7年7月判断）	前回比較	総括判断の要点
総括判断	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある 【令和6年10月判断以来、4期連続で同じ判断】		個人消費は、持ち直している。生産活動は、緩やかに回復しつつある。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。

〔先行き〕
 先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、物価上昇の継続、米国の通商政策、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要がある。

項目	前回（7年4月判断）	今回（7年7月判断）	前回比較
個人消費	持ち直している	持ち直している 【令和5年10月判断以来、8期連続で同じ判断】	
生産活動	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある 【令和6年10月判断以来、4期連続で同じ判断】	
雇用情勢	緩やかに改善しつつある	緩やかに改善しつつある 【令和4年10月判断以来、12期連続で同じ判断】	

※7年7月判断は、前回7年4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

1. 岐阜県内の経済情勢（令和7年7月判断）

【前回との比較（個人消費、生産活動、雇用情勢）】

	前回（7年4月判断）	今回（7年7月判断）	前 回 比 較
総括判断	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある	➡

個人消費	持ち直している	持ち直している	➡
（百貨店・スーパー）	緩やかに持ち直しつつある。	緩やかに持ち直しつつある。	➡
（コンビニエンスストア）	緩やかに持ち直しつつある。	緩やかに持ち直しつつある。	➡
（ドラッグストア）	堅調となっている。	堅調となっている。	➡
（ホームセンター）	緩やかに持ち直しつつある。	足踏みの状況にある。	⬇
（家電）	持ち直しつつある。	持ち直している。	⬆
（乗用車）	持ち直している。	持ち直している。	➡

生産活動	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある	➡
（汎用機械等）	弱い動きとなっている。	弱い動きとなっている。	➡
（輸送機械）	緩やかに回復している。	緩やかに回復している。	➡
（電気機械）	緩やかに回復しつつある。	緩やかに回復しつつある。	➡
（金属製品）	緩やかに回復しつつある。	緩やかに回復しつつある。	➡
（窯業・土石）	弱い動きとなっている。	弱い動きとなっている。	➡
（プラスチック）	持ち直しの動きがみられる。	持ち直しの動きがみられる。	➡

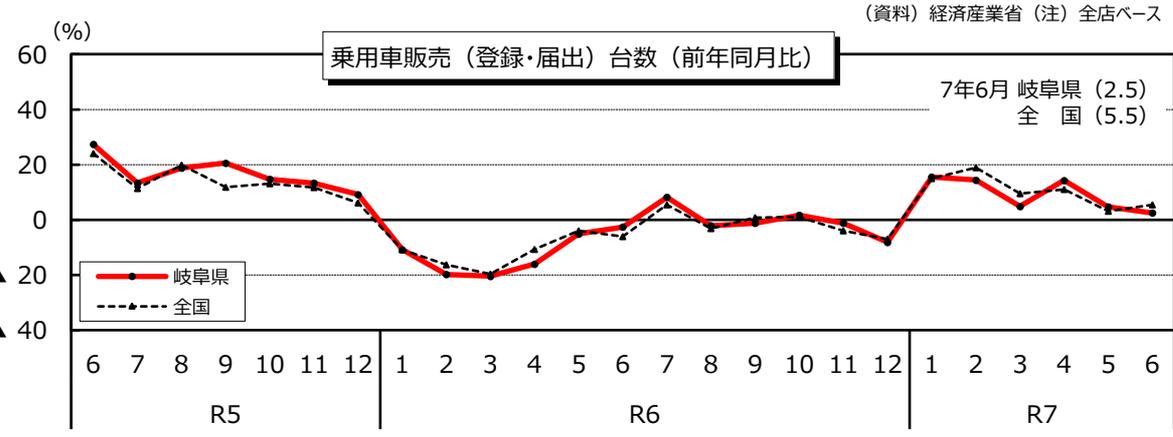
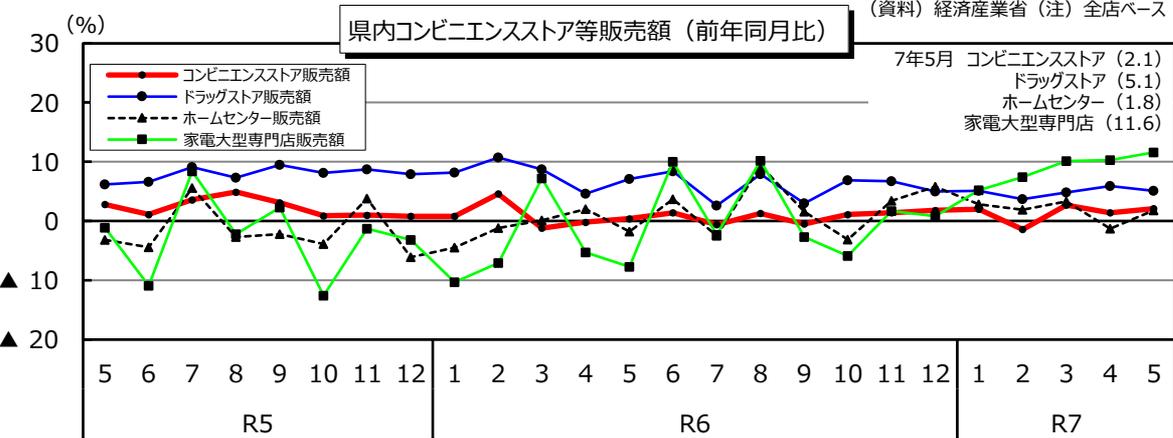
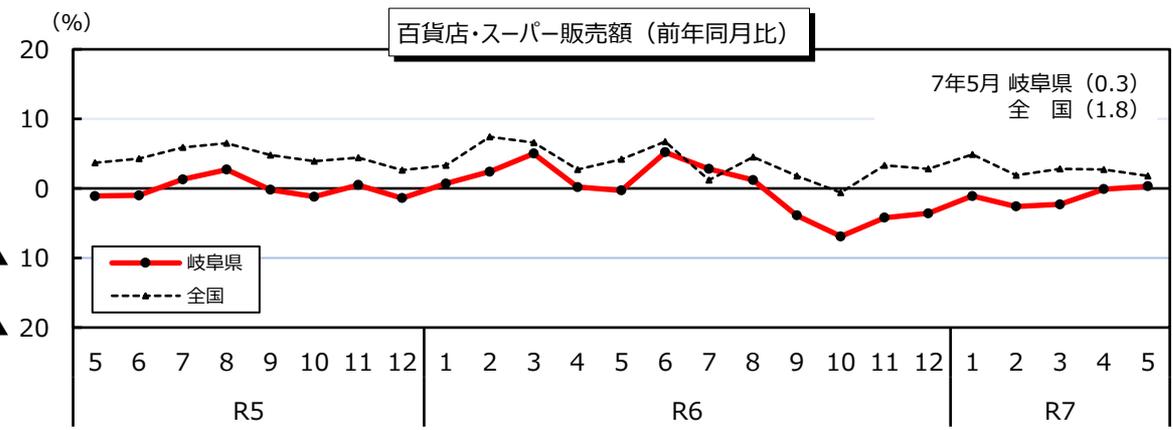
雇用情勢	緩やかに改善しつつある	緩やかに改善しつつある	➡
（有効求人倍率）	おおむね横ばいで推移している。	おおむね横ばいで推移している。	➡

1. 岐阜県内の経済情勢（令和7年7月判断）

【前回との比較（設備投資、企業収益等）】

	前回（7年4月判断）	今回（7年7月判断）	前 回 比 較
設備投資	6年度は増加見込み	<u>7年度は減少見込み</u>	
企業収益	6年度は増益見込み	<u>7年度は減益見込み</u>	
企業の景況感	全産業の現状判断（7年1-3月期）は「下降」超	全産業の現状判断（7年4-6月期）は「下降」超	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年を下回っている	前年を下回っている	
企業倒産	件数は前年並みとなっている	<u>件数は前年を下回っている</u>	

2.個人消費 ～持ち直している～

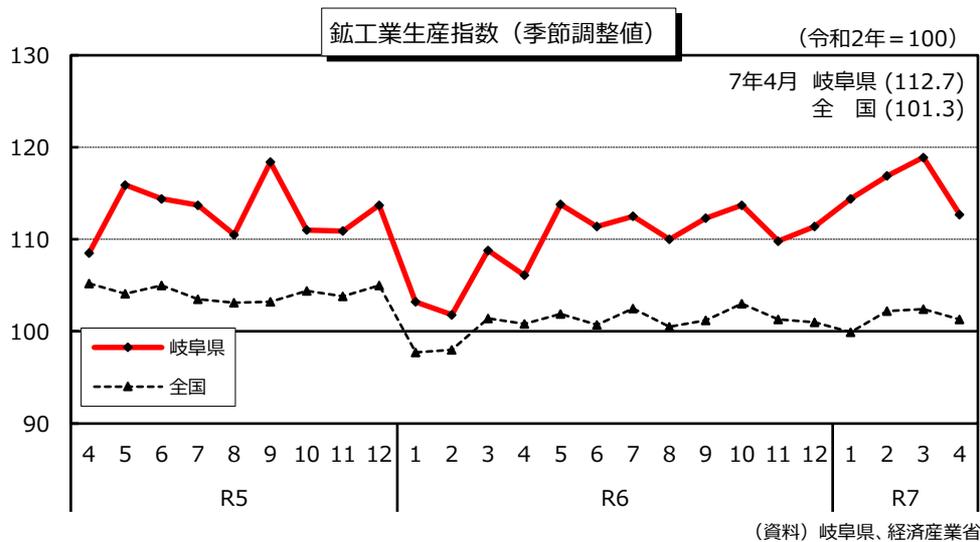


- ・百貨店・スーパー販売は、緩やかに持ち直しつつある。
- ・コンビニエンスストア販売は、緩やかに持ち直しつつある。
- ・ドラッグストア販売は、堅調となっている。
- ・ホームセンター販売は、足踏みの状況にある。
- ・家電大型専門店販売は、持ち直している。
- ・乗用車販売は、持ち直している。

- イベント等でのハレの日需要や、米の堅調な需要や値上げの影響のほか、食料品ではメリハリ消費がみられるなど、好調に推移している。 【スーパー】
- 防災・防犯関連商品が引き続き好調な一方、客数が伸び悩んでいるほか、買上げ点数が落ちていることから、全体的に厳しい状況。 【ホームセンター】
- 大型家電製品において、高付加価値製品への需要が伸びていることで客単価が増加しているほか、今夏も猛暑が予想されることから、今後もエアコンを中心に堅調となる見込み。 【家電大型専門店】
- 宿泊については、高級旅館や比較的安価なホテルに大きな差はなく、どの価格帯の宿泊施設も、堅調に宿泊者数を確保している。 【公的機関】

(資料) 日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会

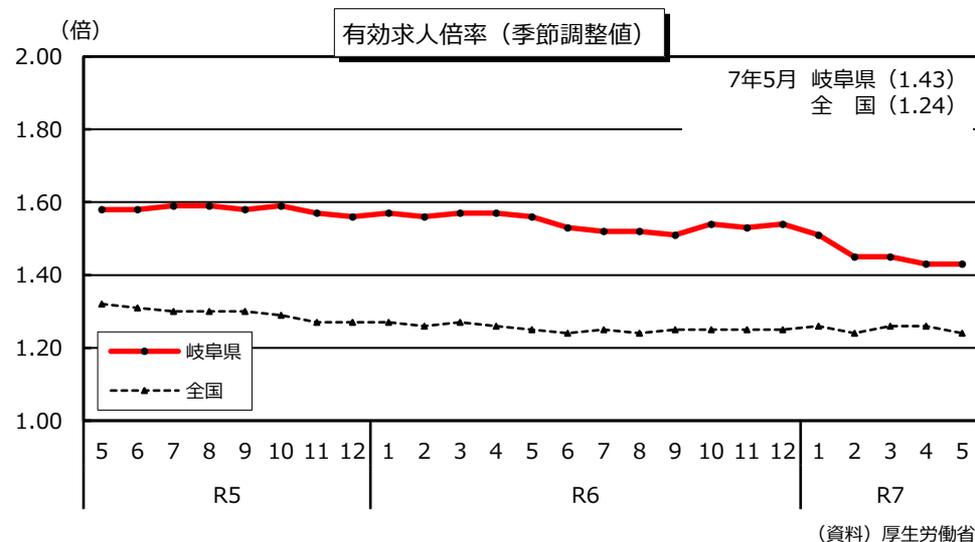
3.生産活動 ～緩やかに回復しつつある～



- ・ 汎用・生産用・業務用機械は、弱い動きとなっている。
- ・ 輸送機械は、緩やかに回復している。
- ・ 電気機械は、緩やかに回復しつつある。
- ・ 金属製品は、緩やかに回復しつつある。
- ・ 窯業・土石は、弱い動きとなっている。
- ・ プラスチックは、持ち直しの動きがみられる。

- 中国国内の景気減速や不動産市場の低迷のほか、欧州の景気減速等により、建設関連からの需要が低調。【汎用機械等】
- 主力製品の生産は、海外及び国内向けともに緩やかに回復しており、今後も引き続き、増産を見込んでいる。【輸送機械】
- 自動車メーカーが安定的な生産を継続していることに伴い、生産は堅調に推移しており、今後の生産も高水準となる見通し。【輸送機械】
- 需要が回復傾向にあるほか、新製品の販売活動強化等により、生産は緩やかに増加している。なお、米国の関税政策による影響は、足下で特段の影響を受けていない。【プラスチック】

4.雇用情勢 ～緩やかに改善しつつある～



- ・ 有効求人倍率は、おおむね横ばいで推移している。

- 人手不足感が年々増加していることから、福利厚生強化や休暇促進等、採用環境の改善に向け、社内外へのアピールに取り組んでいる。【小売】
- 現場作業員の新規採用が計画数を満たせていない状況のため、中途採用で募集している。賃上げも行っているが、最近の人材流動化にあつて、新卒も含め採用は難しい。【製造業】
- これまで地元の商業・工業高校からの採用を重点的に行っていたものの、足下では大学進学率が高まっている影響もあり、同高校から採用できない分を大卒者でカバーしている。【製造業】
- 人手はこれまで不足気味で何とか乗り切れたことで、足下では人員とのバランスが取れた状態となっており、特に過不足なく、適正な水準と認識している。【製造業】

- 1.本調査結果に関する問い合わせは下記にお願いします。
財務省東海財務局 岐阜財務事務所 財務課
TEL (058)247-4112 (ダイヤルイン)
- 2.本調査結果の概要は下記ホームページでもご覧頂けます。
<https://lfb.mof.go.jp/tokai/gifu.htm>